報道機関各位

青森県危機管理局防災危機管理課

「避難生活支援リーダー/サポーター」研修の開催について

災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材としてご活躍いただくことを目的として、下記のとおり「避難生活支援リーダー/サポーター」研修が開催されますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 令和7年11月8日(土)~9日(日)(両日とも10:00~16:00)
- 2 場 所 河西体育センター (青森県弘前市石渡1丁目19-1)
- 3 参加者 自主防災会、防災士、女性消防団員、地元大学生等
- 4 スケジュール 別紙1のとおり。※参加者の申込みは終了しました。
- 5 取材に当たっての留意事項
 - 本研修は、全日程において取材可能です。
 - 研修中の入退室は自由です。
 - 取材される方は、社名入りの腕章を着用してください。

報道機関用提供資料	
担当課	危機管理局防災危機管理課
担当者	防災企画GM 髙橋 康紀
電話番号	直通:017-734-9181
	内線:4170
報道監	危機管理局次長 佐藤 広之

主催:内閣府 共催:青森県、弘前市

避難生活支援

リーダー/サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

参加無料

定員あり

近年、災害の多発や避難生活の長期化による**災害関連死**の増加がますます懸念されています。

災害関連死を防ぐためには、地域社会の多様な人々が連携し、互いに支え合うことが不可欠です。

本研修では、災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材「避難生活支援リーダー/サポーター」としてご活躍いただくことを目指し、演習・グループワークを中心に、避難生活の環境改善のための実践的な知識・ノウハウを学びます。





₩ 研修(避難所運営演習)

日時

1日目: **令和7年11月8日 (土)** 10:00~16:00

2日目:**令和7年11月9日(日)** 10:00~16:00

会 場

河西体育センター アリーナ(体育館)

〒036-8316 青森県弘前市石渡1-19-1

※駐車場あり

持ち物 研修テキスト、屋内用運動靴、昼食、飲み物、筆記用具、バインダー(クリップボード)

プログラム

1日目

- ・多様な被災者の心情や状況の理解
- ・避難生活の課題と生活環境の整備

2日目

- ・対人コミュニケーション
- ・避難所運営の担い手との連携・協働



役立

▲研修の詳細内 容については、 研修紹介動画を 御覧ください



この研修は、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」の 構築に向けたモデル研修として実施するものです。

詳細は裏面へ

研修当日までに事前学習が必要です

研修テキスト

避難生活支援に必要な基礎知識や、過去の災害に おける課題と対応事例などをまとめたテキストを お送りします。事前にご一読ください。

オンデマンド動画

研修テキストの中でも、特に重要なポイントを解説した動画を、研修前にご視聴いただきます。 (約2時間)

お申し込み後、研修テキストとオンデマンド動画の情報をお送りします。

研修講師



辛嶋 友香里 氐

ピースボート災害支援センター 国内災害事業 現地コーディネーター 2011年、東日本大震災をきっかけにPBVの初期運営メンバーとして支援に携わり職員となる。被災地に向かう数万人のボランティアをオーガナイズ。現在は、全国各地で講演や研修講師としても活動中。災害ボランティアや避難所運営の人材育成など各種「防災・減災」プログラムの開発、企画、制作、運営などを総合的に実施している。その他マニュアルの作成アドバイス、執筆なども行っている。また、国内災害の緊急支援も担当。毎年常駐型で、被災地の現地コーディネーターとして災害対応にあたっている。



小山内 世喜子 氏

男女共同参画社会みらいねっと 代表理事 男女共同参画社会づくりに取り組み、2007年から青森県男女共同参画センターの指定管理者として運営、副館長、館長を務める。2017年より現職。東日本大震災後、「防災と男女共同参画」をテーマに防災人材育成研修やジェンダー視点を取り入れた防災教育、避難所運営訓練を対象に全国で展開し、参加者の主体性を尊重した「誰一人取り残さない」地域づくりにも貢献。令和6年能登半島地震や山形県戸沢村豪雨災害の被災地支援にも取り組む。青森県防災アドバイザー。



南川 基治 氏

特別養護老人ホームやまつつじ/ 群馬県災害派遣福祉チーム (ぐんまDWAT)

ぐんまDWAT、理学療法士。入職後、平成17~29年にかけて特別養護老人ホームやまつつじ施設長を務め、その後併設デイサービス及び特養でリハビ,リテーション業務を担当。ぐんまDWAT広報・情報発信検討委員長、群馬県老人福祉協議会感染症・災害対策委員会副委員長、群馬県理学療法士協会公益事業推進局災害支援部長として活動中。ぐんまDWAT先遺隊として平成30年西日本豪雨、令和元年台風19号長野県長野市、令和6年能登半島地震災害に派遣実績有。

| お申込方法・窓口 申込締切:9/30(火)

- お問合せ・お申込みについては、弘前市役所宛てにご連絡ください。
- お申し込みは、電話、メール、ファックスで受付いたします。
- 定員(50名)に達した場合は抽選を行い、参加可否は申込者全員にお知らせいたします。

弘前市 総務部 防災課 防災係

青森県弘前市大字上白銀町1-1 市役所 市民防災館3階

①電 話 : 0172-40-7100

②メール: bousai@city.hirosaki.lg.jp

③ファックス: 0172-39-7140

申込み時、お名前、ご所属、連絡先等をお伺いします。



研修に関する お問い合わせ先 内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー/サポーター研修事務局 株式会社ダイナックス都市環境研究所(担当:大宮、鈴木)

TEL: 03-5402-5355 MAIL: leader-supporter@dynax-eco.com